

雇用管理場面における職場適応を促進するための相談技法

～自社社員との相互理解を図る視聴覚教材～

目 次

第1章 開発の背景と目的

1	開発の背景と目的	3
2	ニーズ等の調査	3
3	視聴覚教材の開発	5

第2章 視聴覚教材活用のポイントと注意点

1	活用のポイント	
(1)	「同じ情報を共有する」という立場で向き合う	9
(2)	双方向のコミュニケーションを図る	10
(3)	担当者が自己開示をして関係性を深める	11
(4)	否定しない	12
2	視聴覚教材を使った関係づくりの事例	13
3	視聴覚教材活用の注意点	14
(1)	視聴覚教材を活用した相談の中止も検討する	
(2)	本人が率直に話した内容に対して「指摘」や「指導」等はない	
【特別寄稿】「伝えたい」を「伝わる」に変える相談技法		
職業能力開発総合大学校能力開発院 石田 百合子 助教		15

第3章 視聴覚教材の構成・活用方法・内容

1	視聴覚教材の構成	21
2	視聴覚教材の活用方法	22
3	視聴覚教材の内容	
(1)	運動	23
(2)	食事	27
(3)	睡眠	32
(4)	習慣化をめざそう	39
(5)	怒りのしくみと付き合い方	45

おわりに	53
------	----